

平成25年度 見附市生活科部 活動報告

部長 渡邊 かおり

1 研究主題

「気付きの質を高める体験活動と表現活動」
～充実した表現活動につながる体験活動を求めて～

2 研究の実際

○5月 2日（木） 本年度の計画作成

○8月22日（木） 研修会 会場：見附市立田井小学校

①「新教育課程の伝達講習」

「平成25年度 新潟県教育課程研究集会」の伝達講習を実施した。気付きの質を高める授業をつくるには、「児童が学習活動に没頭する姿を具体的に思い浮かべることができるイメージ力」を授業者が高めることが大切であることを学んだ。

②「夏野菜を使った調理」

- ・児童が育てている野菜を使った調理の実習を行った。5種類のレシピ（餃子の皮ピザ・きゅうりとオクラのサラダ・ミートグラタン・たたききゅうり・ミニトマトのデザート）を栄養士から紹介してもらい、3班に分かれて作った。子どもが安全に楽しく作るための手立てを情報交換した。
- ・野菜を使った調理に便利な教具等の情報交換をした。

3 成果と課題

子どもたちでも、楽しく安全に作ることができる調理実習だった。試食会では、次のような情報交換が行われた。

- ① ミートグラタンは、レトルトのミートソースを使うので、味の失敗がなくてよい。トースターを利用すると短時間で焼き上げることができる。
- ② 餃子の皮ピザは、餃子の皮よりも一回り大きめに切ったクッキングシートの上に乗せて焼くと、取り出すときも盛りつけも楽にできる。
- ③ たたききゅうりや、サラダは火を使わないので、安全に簡単に仕上げることができる。



夏野菜を育てている学校が多いので、学習活動に生かせる内容だった。夏野菜を育てるという体験活動から、みんなで採れた野菜を持ち寄って楽しく調理実習し、育てた日々を振り返る学習ができると考えられる。



ミートソースグラタン



各班ごとに作った料理

今後は、実習したり情報交換したりしたことを各校で実践に生かし、充実した体験活動に努めていきたい。